

## 女性の活躍について考える

3/11(土)、大阪で産官学連携フォーラム開催

関西学院大学経営戦略研究科は3月11日、大阪梅田キャンパスで産官学連携フォーラム「女性の活躍はこれからの企業を変える、社会を変える。」を開く。

同研究科は、文部科学省の高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラムの委託事業として2014年

から3年間、「ハッピーキャリアプログラム 女性リーダー育成コース」を開講してきた。フォーラムでは、本コースの事業報告をす

るとともに、産官学の視点からこれからの女性の活躍を考える。本コース責任者の大内章子・同研究科准教授(写真)は「修了生・受講生からは、人生が変わった、豊かになったという声を聞く。ぜひ企業の方はじめ多くの方にきてもらいたい」と話す。

※一般参加可(先着100名)、無料、申込み要。



## 産官学連携フォーラム

「女性の活躍はこれからの企業を変える、社会を変える。」

■日時:3月11日(土)13時30分~16時30分

■場所:大阪梅田キャンパス1405教室(14階)

■申し込み:右記URLから(<http://www.kwansei.ac.jp/iba/happycareer/leader/forum/>)

■第1部:講演

・「女性活躍に向けて大学・企業に期待すること」

牧野美穂氏(文部科学省高等教育局専門教育課課長補佐)

・「女性リーダー育成コース3年間の歩み-事業報告と今後の展開」

大内章子氏(関西学院大学経営戦略研究科准教授)

■第2部:

パネルディスカッション「産官学で考えるこれからの女性活躍」  
＜パネリスト＞

・伊藤みどり氏

(積水ハウス経営企画部ダイバーシティ推進室長・常務理事)

・森田健氏(福岡女子大学副学長、女性学び直し支援室長)

・木村哲氏(明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科教授、女性のためのスマートキャリアプログラム講師)

・高島公美氏(関西テレビ放送経営管理局経営企画部部長)

※女性リーダー育成コース3期生

・高橋裕美氏(村田製作所人事部グローバル人事課)

※女性の仕事復帰・起業コース9期生

■問い合わせ:経営戦略研究科事務室(0798・54・6094)

クラウドファンディングで  
カンボジアの中学校にトイレを建設

五井 梨奈さん(国際学部3年生)  
増原 早紀さん(法学部3年生)

関西学院大学の学生がインターネット上で募金を呼びかける「クラウドファンディング」を通じて集めた資金250万円で、カンボジアの中学校にトイレを建設する。今後はトイレだけでなく、子ども達への衛生教育などに支援を広げる予定だ。



五井梨奈さん(国際学部3年生:写真右)と増原早紀さん(法学部3年生:写真左)の2人は2年生だった2015年の秋、大学の国際社会貢献活動の一環で、カンボジアのシェムリアップに約5カ月間派遣された。滞在中は、中学校で日本語を教えたり、現地のNGOで広報活動をしたりした。そうした活動の中で学校にトイレの数が少なく、子どもたちが困っていることを知った2人は、帰国後も継続して支援する方法を模索。自分たちでトイレを建設するため、クラウドファンディングを思いつき、募金を呼び掛けた。

クラウドファンディングでは、期限内に目標の金額が集まらなければ、募金額がゼロになってしまう。五井さんらは、カンボジアにトイレを建設する意味と、それにかかる自分達の思いを伝えるために、たくさんの人にメッセージを送ったり、直接話を聞いてもらおうとプレゼン活動をしたりした。「関西学院にはCWC(Club of World Citizens)という、私たちのように国際ボランティアに参加した人たちからなる同窓会があり、そのつながりからこの活動を多くの人に知ってもらえた」と振り返る。

活動の結果、今年1月末までの2カ月間で目標の150万円を大きく上回る約250万円が集まった。2人は建設業者との打ち合わせなどのために帰国後に3回現地を訪ねており、今後も現地に行きつてトイレの完成まで見届ける予定だ。「たくさんの方の理解と共感のおかげで実現できた。今後はカンボジアの子どもたちの衛生教育にも支援できるように活動していきたい」と目を輝かせる。